

# 根釧酪農ビジョンのイメージ

## 根釧酪農・地域の現状



## 根釧の優位性(強み)

- 乳牛に適した気候、豊富な自給飼料
- 全国一の競争力と生産力
- 家族経営を主体とした多様な経営
- 草地型酪農地帯のイメージが定着
- 釧路港や乳業工場などのインフラ

現状を認識し、根釧の優位性を活かす中で、次の世代が夢をもつことのできる根釧酪農・地域を構築

## 根釧酪農・地域の将来像

消費者の期待に応え、地域の特色を活かした安全・安心な食料の生産



将来像の実現に向け、具体的展開を実施

## 3つの視点からの具体的展開

### 草地型(循環型)酪農の推進

- 「土・草・牛」のバランス維持に向け、環境や家畜にやさしい酪農を推進
- 草地の適切な肥培管理に加え、圃場の植生改善を強化
- 放牧酪農を推進

### 担い手の育成確保

- 労働に見合った所得確保と低コスト・安定経営を確立
- 経営の省力化と意欲ある経営体の規模拡大を推進
- 新規就農者の受入・定着と後継者の育成を促進

### 高付加価値化の推進と新たな可能性の追求

- 特色ある生乳生産や地域性を活かした6次産業化を推進
- 訪日外国人に加え、輸出も視野にブランド化を推進
- 肉用資源の有効活用や地域の新たな取組を促進

具体的展開の目標値：①草地更新率10%/年②新規担い手確保数80人/年③所得30円/生乳kg当たり